

通信工学科のDNA（大学の改組）

東海大学は、2001年、2006年の2度の改組を表の通り実施しました。2008年には、九州、北海道東海大学を東海大学に統合すると共に、高輪キャンパスに情報通信学部を設置しました。この学部は、企業との連携に基づいた新しいユニークなカリキュラムによって、世界をリードする情報通信技術者を育成することを目指した「情報メディア学科」「組込みソフトウェア工学科」「経営システム工学科」「通信ネットワーク工学科」の4学科で構成されています。

通信工学科のDNAはわずか10年の間に、3度の名称変更がなされました。これが急速に進展するICTを先取りしたものであるかどうかは時を経ないと分かりませんが、2012年4月からは大学院情報通信学研究科もスタートしますので、改組の意義はあるものと理解できます。

このDNAを持つ同窓会は通信工学同窓会ではありますが、学科も廃止され、会員は減ることはあっても増えません。このDNAを引き継ぐ学科は、表よりコミュニケーション工学科、情報通信電子工学科そして通信ネットワーク工学科であります。最初の2つの学科の同窓会はまだ設立されていません。そして、通信ネットワーク工学科は2012年3月に卒業生を輩出します。これらの学科が一体となって同窓会が運営されることが、大学、学生、卒業生にとって効果的、効率的であり、発展性のある、シンプルな形となると考えられます。これは、通信工学同窓会員として最も望むところであります。

表 電気・電子・通信・情報系学科の変遷

工学部	電子情報学部	情報理工学部	情報通信学部
—	情報メディア学科	情報メディア学科	情報メディア学科
電子工学科	エレクトロニクス学科	ソフトウェア開発工学科	組込みソフトウェア工学科
経営工学科	経営システム工学科	経営システム工学科	経営システム工学科
通信工学科	コミュニケーション工学科	情報通信電子工学科	通信ネットワーク工学科
—	情報科学科	情報科学科（*1）	—
制御工学科	コンピュータ応用工学科	コンピュータ応用工学科（*1）	—
電気工学科	電気電子工学科（*2）		—

*1) 現在も情報理工学部に属する、*2) 現在は工学部に属する。

